

— 市民がつくる市民のための地域環境情報誌 —

# エコライフみしま

未来へつなぐ 環境先進都市・三島  
みんなで作って



知っていますか？



市の鳥「カワセミ」



市の木「イチョウ」



市の花「三島桜」

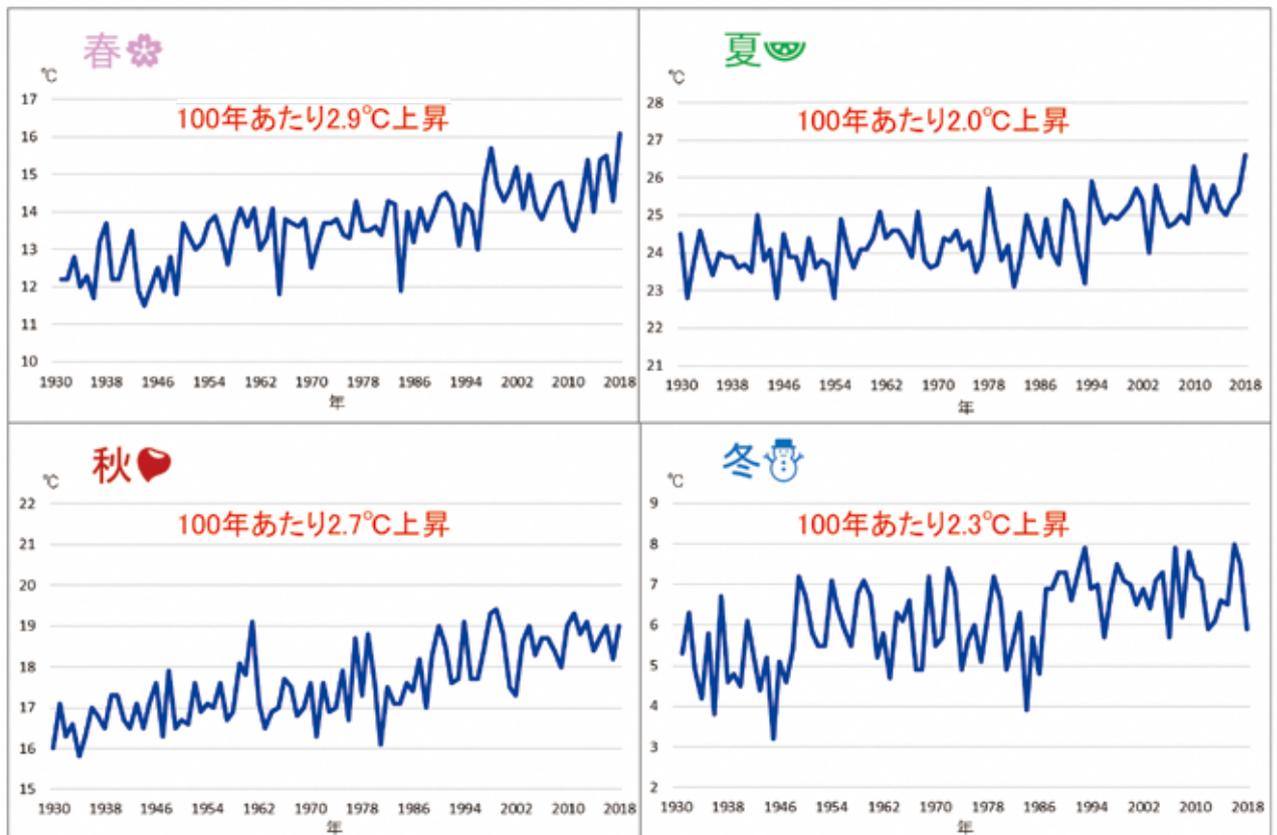
第34号

2019/10/15

- 特集「地球温暖化」・・・P2、P3
- 環境活動紹介(まちなかエコリーダーの環境活動)・・・P4

## 地球温暖化

—三島市の季節別平均気温—



気候変動・適応講演会&ワークショップ資料 「静岡県の気候変化と将来予測について」 より

クイズ: 地球温暖化に関するアンケートQ3「地球温暖化について何か行動していますか」において、「既に行動している」と答えた人の割合は何%でしょうか。

- ①40%      ②50%      ③60%

～答えはP3へ～

# 地球温暖化とは

近年、人間活動の拡大に伴って、温室効果ガスが大量に大気中に排出されることで地球が温暖化しています。

現在、地球の平均気温は14℃前後ですが、もし大気中に水蒸気、二酸化炭素、メタンなどの温室効果ガスがなければ、マイナス19℃くらいになります。太陽から地球に降り注ぐ光は、地球の大気を素通りして地面を暖め、その地表から放射される熱を温室効果ガスが吸収し大気を暖めているからです。近年産業活動が活発になり、二酸化炭素、メタン、さらにはフロン類などの温室効果ガスが大量に排出されて大気中の濃度が高まり熱の吸収が増えた結果、気温が上昇し始めています。これが地球温暖化です。(全国地球温暖化防止活動推進センターホームページより)

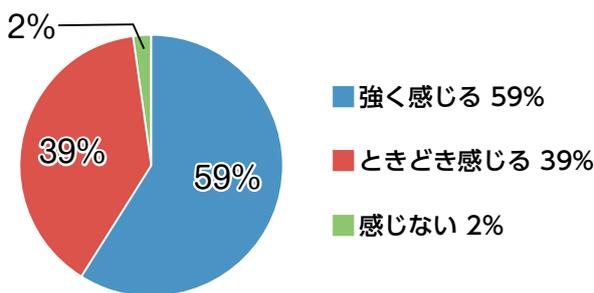
気象庁、静岡地方気象台の発表によると、100年あたりの平均気温は、世界は0.73℃、日本は1.21℃、三島市は2.5℃上昇しています。スーパーコンピュータを用いた気象庁の地球温暖化の予測によると、静岡県で20世紀末から21世紀末には、年平均気温が約3℃上昇し、真夏日数が年間で約40日増加するなどの変化が起ると予想されています。

エコライフみしま第34号では、地球温暖化に向けた取り組みについてご紹介しています。

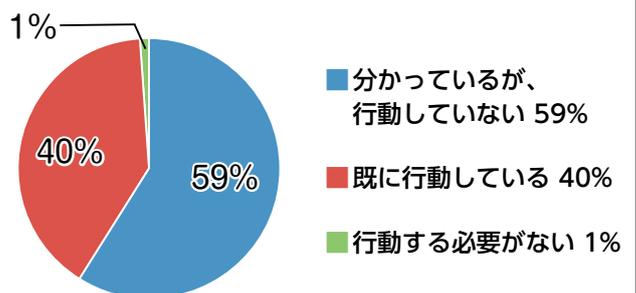
## 地球温暖化に関するアンケートを実施しました

- アンケート実施日および実施場所  
6月5日(水) 環境美化推進大会・環境講演会(三島市民文化会館小ホール)
- 回答者数 159名
- アンケート結果(質問は全3問/結果は以下のグラフのとおり)

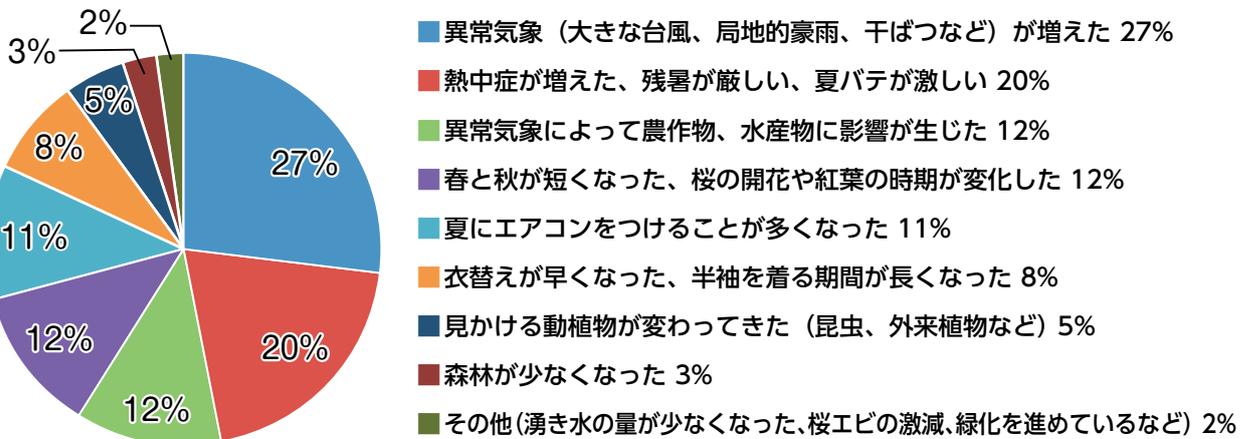
Q1 身の回りで地球温暖化の影響を感じますか



Q3 地球温暖化について何か行動していますか



Q2 「強く感じる」「ときどき感じる」と答えた方で、どんなことで地球温暖化を感じますか



アンケートの自由意見欄について

●行政に求めることとして、「エコドライブやごみの削減に取り組んでほしい」という意見がありました。また、自らが行っている地球温暖化対策として、「ごみの分別をしっかり行う・資源回収」「省エネ」「買い物にはマイバッグを持って行く」「太陽光を利用する」などがありました。

## 国、県、市が行っている 地球温暖化の取り組み

### ◆温暖化対策アプリ「クルポ」◆



スマートフォンなどの専用アプリを活用しながら、地球温暖化防止のための取り組みを実践する、全世代参加型の新しい県民運動です。

#### 【参加方法】

①登録する  
下のQRコードから、専用アプリ「クルポ」をダウンロードします。



②楽しくエコして！  
ポイントをためて！

温暖化防止につながる活動を実施したら、実施場所に掲示されているQRコードを読み取ってクールポイントを獲得します。

③ステキな賞品を当てよう！  
30ポイント獲得ごとに、県内で使うことができる食事券等の賞品が当たる抽選に応募できます。

詳細については、ふじのくにCOOLチャレンジ事務局（静岡県地球温暖化防止活動推進センター内）のホームページでご確認ください。

### ◆ウォームビズ◆

環境省では、平成17年度から冬期の地球温暖化対策のひとつとして、暖房時の室温を20℃で快適に過ごすライフスタイルを推奨するウォームビズを呼びかけています。ウォームビズは、

暖房に必要なエネルギー使用量を削減することによって、二酸化炭素の発生を削減し地球温暖化を防止することが目的です。一般的に、電力による冷暖房を行う場合、室温設定の調節による省エネ効果は、夏よりも冬のほうが大きいことが知られています。冬の暖房器具使用時に室温設定を今までよりも下げるようにすれば、二酸化炭素削減効果があるばかりでなく、電気代を効果的に節約することにつながります。ウォームビズのためのもちよつとした工夫についてご紹介します。

## 身近な地球温暖化対策 ～家庭でできる取り組み～



- ① 冷房の温度を1℃高く、暖房の温度を1℃低く設定する
- ② 近距離の車の運転をやめる  
通勤や買い物の際にバスや鉄道、自転車を利用しましょう。
- ③ 1日5分のアイドリングストップ  
駐車や長時間停車する時は、車のエンジンを切りましょう。
- ④ 待機電力を50%削減する  
主電源を切りましょう。長時間使わない時は、コンセントを抜きましょう。
- ⑤ 家族全員がシャワーを1日1分減らす  
身体を洗っている間、お湯を出しっぱなしにしないようにしましょう。
- ⑥ 風呂の残り湯を洗濯に使いまわす  
洗濯や庭の水やりの他、トイレの水に使っている人もいます。
- ⑦ ジャーの保温を止める  
ごはんは電子レンジで温め直すほうが電力の消費は少なくなります。
- ⑧ 家族が同じ部屋で団らんし、暖房と照明の利用を2割減らす
- ⑨ 買い物袋は持ち歩き、省包装の野菜を選ぶ
- ⑩ テレビ番組を選び、1日1時間テレビ利用を減らす

(全国地球温暖化防止活動推進センターホームページより)

●首、手首、足首の「三つの首」をあためましょう  
マフラー、手袋を活用し、首などの太い血管のある部分を重点的にあたためることで、体全体があたたまり、冷え症などの改善にも役立ちます。  
●「鍋」で体も室内もあたためましょう  
家族や友人との会話を楽しみながら、体も室内もあたたかくなつて暖房を緩和できます。食材選びは地産地消を心掛けることで、流通



に係る二酸化炭素排出も削減できます。  
●窓やドアに注目しましょう  
家のあたたかい空気の約50%は窓から流出します。断熱シート、厚手のカーテンなどで、窓から熱を逃がさない工夫をしましょう。  
(環境省ホームページより)  
◆COOL CHOICE(クールチョイス)◆  
三島市は、地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE」に賛同し、地球温暖化対策を推進しています。「COOL」は賢い、「CHOICE」は「選択」を意味しています。

このため、「COOL CHOICE」は、未来のために二酸化炭素排出量が少なくなるような「賢い選択」を推奨しています。三島市は、市施設の照明を順次LEDに替えていくといった省エネ機器の導入などを進めています。



未来のために、いま選ぼう。

表紙のクイズの答え

① 40%

まちなかエコリーダー（旧市内地区エコリーダー）の活動紹介

まちなかエコリーダーは「地域の環境は地域で守り育てよう」を合言葉に、旧市内地区のごみ拾いを中心とした環境保全活動等を行っています。毎月第2土曜日はまちなかエコリーダーと環境のために活動をしませんか？

まちなかエコリーダー活動年間スケジュール

|    |                   |     |                   |
|----|-------------------|-----|-------------------|
| 4月 | 名所めぐりエコウォーキング（西部） | 10月 | ごみに関する勉強会         |
| 5月 | 外来植物観察会           | 11月 | 名所めぐりエコウォーキング（北部） |
| 6月 | 環境パトロール           | 12月 | 環境パトロール           |
| 7月 | 名所めぐりエコウォーキング（東部） | 1月  | 名所めぐりエコウォーキング（中部） |
| 8月 | ちゃんかけ拾い&アート作り     | 2月  | 野鳥観察会             |
| 9月 | 環境パトロール           | 3月  | 環境パトロール           |



5月の外来植物観察会ではごみを拾いながら川際に生息する植物を観察しました。



8月は桜川で拾ったちゃんかけ（茶碗のかけら）を使って、みんなアート作りをしました。



環境パトロールはスタンダードなごみ拾い活動です。



名所めぐりエコウォーキングは、ごみ拾いをしながら、「三島市ふるさとガイドの会」の方の解説付きで市内の隠れた名所を巡ります。



令和元年度も様々な活動の実施を予定しています。自分たちにできることを続け、エコの環を繋げます！皆さんも地域での環境活動に参加しませんか。お問い合わせは下記、環境政策課へ。

【編集後記】 昨今は、いろいろなことが起こっている。特に交通事故等もしかり日常の生活に想像できないことも、人は何事もすぐに慣れる怖さがある。日々の暮らしが平穏に過ぎることに感謝の心を忘れないようにしたい。令和2年の8月に東京五輪があること自体不思議である。日本の夏に五輪、今から無事に開催出来ることが心配。（や）

【編集スタッフ(市民ボランティア)】 青木博・飯田喜一・大村洋子・柴原俊介・武井功・西名秀芳・堀江紗代・山本京二

第34号（5月・10月の年2回発行）

令和元年10月15日発行

〒411-0858 静岡県三島市中央町 5-5

三島市役所中央町別館

環境政策課内

「エコライフみしま」編集事務局

TEL:055-983-2647 FAX:055-976-8728

E-mail:kankyou@city.mishima.shizuoka.jp

エコライフみしまは再生紙を使用して発行しています。

一緒に『エコライフみしま』を作りませんか。ご興味のある方は、上記環境政策課までご連絡ください。